

# 幾何学概論第一 (MTH.B211)

陰関数定理

山田光太郎

`kotaro@math.titech.ac.jp`

<http://www.math.titech.ac.jp/~kotaro/class/2022/geom-1/>

東京工業大学理学院数学系

2022/11/24

## 問題 6-1

### 問題

弧長によりパラメータ付けられた空間曲線  $\gamma(s)$  の曲率  $\kappa$  と捩率  $\tau$  が、正の値を持つ  $s$  の  $C^\infty$ -級関数  $\varphi(s)$  および定数  $\alpha \in [0, \pi/2)$  を用いて

$$\kappa(s) = (\cos \alpha)\varphi(s), \quad \tau(s) = (\sin \alpha)\varphi(s)$$

と表されているとする。このとき、 $\gamma$  のフルネ枠  $\mathcal{F} := (\mathbf{e}, \mathbf{n}, \mathbf{b})$

$$\mathbf{u} := (\sin \alpha)\mathbf{e} + (\cos \alpha)\mathbf{b}, \quad \mathbf{v} := (\cos \alpha)\mathbf{e} - (\sin \alpha)\mathbf{b}, \quad \mathbf{w} := \mathbf{n}$$

とおいて  $\mathcal{G} := (\mathbf{u}, \mathbf{v}, \mathbf{w})$  と書くことにする。

1. 各  $s$  に対して  $\mathcal{G}(s) \in \text{SO}(3)$  であることを確かめなさい。
2.  $\mathcal{G}' = \mathcal{G}\Lambda$  を満たす行列  $\Lambda$  を求めなさい。
3.  $\gamma(s)$  を  $\varphi$  と  $\alpha$  を用いて表しなさい。

## 問題 6-2

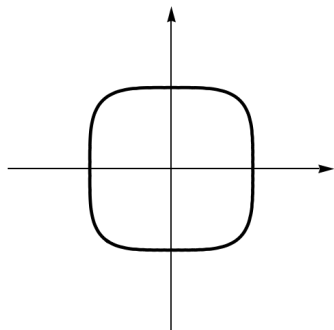
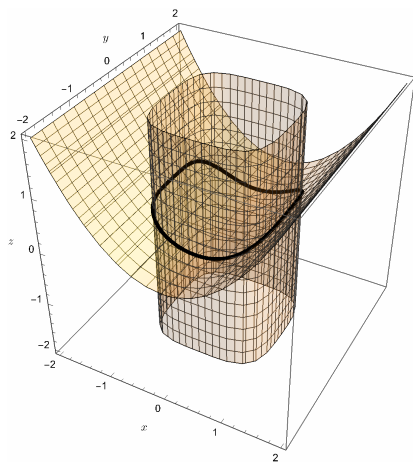
### 問題

$\mathbb{R}^3$  の部分集合

$$\Sigma := \{ {}^t(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 ; 2z - x^2 = 0 \} \cap \{ {}^t(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 ; x^4 + y^4 = 1 \}$$

は「なめらかな空間曲線」を与える．この曲線上の点  ${}^t(1, 0, 1/2)$  における曲率を求めなさい．

## 問題 6-2



$$\{(x, y); x^4 + y^4 = 1\}$$